

証券コード 9271  
2022年3月10日

株 主 各 位

東京都渋谷区千駄ヶ谷三丁目20番12号  
株 式 会 社 和 心  
代表取締役社長 森 智 宏

## 第19回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第19回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会にご出席の株主様は、開催日当日における新型コロナウイルスの流行状況やご自身の体調をお確かめのうえ、マスクの着用等、感染予防にご配慮いただき、ご来場くださいますようお願いいたします。また、本株主総会会場におきまして、感染予防のための措置を講じる場合がございます。

本株主総会の議決権行使は書面による方法もございます。感染拡大防止のため、事前に書面により議決権を行使いただき、当日の来場を見合わせていただくことも含めご検討くださいますようお願いいたします。書面によって議決権を行使する場合、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、**2022年3月24日（木曜日）午後5時30分までに到着するようご返送くださいますようお願い申し上げます。**

敬 具

記

- |                 |  |
|-----------------|--|
| 1. 日 時          | 2022年3月25日（金曜日）午前11時<br>(受付開始は午前10時30分を予定しております。)  |
| 2. 場 所          | 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治生命館 6階<br>バリューマネジメント株式会社 セミナールーム<br>(末尾の会場ご案内図をご参照ください。)   |
| 3. 目的事項<br>報告事項 | 1. 第19期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）<br>事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件<br>2. 第19期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）<br>計算書類報告の件 |
| 決 議 事 項         |  |
| 第1号議案           | 監査等委員でない取締役4名選任の件  |
| 第2号議案           | 監査等委員である取締役3名選任の件  |

以 上

~~~~~  
当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、修正後の事項をインターネット上の当社ウェブサイト（アドレス <https://www.wagokoro.co.jp>）に掲載させていただきます。

以下の事項につきましては、法令及び当社定款第17条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（アドレス <https://www.wagokoro.co.jp>）に掲載しておりますので、本招集ご通知には記載しておりません。

①新株予約権等の状況 ②業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況の概要 ③連結計算書類の連結株主資本等変動計算書 ④連結計算書類の連結注記表 ⑤計算書類の株主資本等変動計算書 ⑥計算書類の個別注記表 ⑦連結計算書類に係る会計監査報告 ⑧計算書類に係る会計監査報告 ⑨監査等委員会の監査報告

したがって、本招集ご通知に記載しております事業報告、連結計算書類及び計算書類は、会計監査人及び監査等委員会が会計監査報告及び監査報告の作成に際して監査した事業報告、連結計算書類及び計算書類の一部であります。

## (提供書面)

# 事業報告

(2021年1月1日から  
2021年12月31日まで)

## 1. 企業集団の現況

### (1) 当連結会計年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により個人消費も停滞しました。景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、持ち直しの動きがみられます。先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待されますが、新たな変異株の発生もあり、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があります。

当社グループの属する小売・サービス業界は、政府や各自治体の要請に応じた臨時休業や営業時間短縮を余儀なくされ、国際的な観光需要の蒸発、外出自粛、消費マインドの悪化等非常に厳しい状況で推移いたしました。2021年の訪日外客数は2020年に比べ94.0%減少(出典：2021年日本政府観光局(JNTO))しており、回復の目途が立たない状況です。

このような経済環境の下、当社は「日本のカルチャーを世界へ」を経営理念に、「日本文化を感じるモノを作り販売する」モノ事業と「日本文化の良さを体験してもらう」コト事業、及び、その他事業、の3つの事業の強化に引き続き取り組みました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、出店計画の見直し、店舗の閉鎖を余儀なくされる状況となりました。

出退店につきましては、当連結会計年度において、出店が10店舗、退店が8店舗、業態転換が1店舗あり、期末の店舗数は合計45店舗(前期比2店舗増)となりました。一方で、店舗の閉鎖やコスト削減により、販売費及び一般管理費は1,194,618千円(前期比29.6%減)となりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高902,142千円(前期比30.0%減)、営業損失487,961千円(前期は996,932千円の損失)、経常損失493,389千円(前期は993,338千円の損失)、親会社株主に帰属する当期純損失554,756千円(前期は1,255,985千円の損失)となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

(モノ事業)

モノ事業においては、既存の店舗で在庫をメインに営業を進めました。家賃減額交渉も継続して行い、既存の店舗に別の業態を出店するなど拠点数や人員

は維持したまま集客を強化することにより収益向上を図りましたが減収となりました。当連結会計年度末における店舗数は、〔かんざし屋wargo〕 11店舗(前期比1店舗増)、〔The Ichi〕 4店舗(同2店舗減)、〔北斎グラフィック〕 12店舗(同±0)、〔箸や万作〕 3店舗(同3店舗減)、〔猫まっしぐら〕 3店舗(同±0)、合計33店舗(同4店舗減)となりました。リアル店舗の他、ECサイトにおける販売及び催事場による販売、OEMサービス等も行っております。

この結果、当連結会計年度におけるモノ事業の売上高は744,536千円(前期比25.9%減)、セグメント損失は84,968千円(前期は539,126千円の損失)となりました。

#### (コト事業)

コト事業においては、着物レンタルの需要が回復してきたことから、固定費のかからない契約形態に絞り出店を行った結果、当連結会計年度末における店舗数は12店舗(前期比6店舗増)となりました。リアル店舗の他、ECサイトで着物一式を借りることができる宅配着物レンタルサービス等を運営しております。

この結果、当連結会計年度におけるコト事業の売上高は146,283千円(前期比48.4%減)、セグメント損失は50,933千円(前期は163,916千円の損失)となりました。

#### (その他事業)

その他事業においては、静岡県を中心に空き家をリノベーションして不動産賃貸業を行っております。また、新規事業として食肉卸事業を開始しました。

この結果、当連結会計年度におけるその他事業の売上高は11,322千円(前期比1,521.2%増)、セグメント損失は20,499千円(前期は15,231千円の損失)となりました。

② 設備投資の状況

当連結会計年度中の設備投資の総額は49,545千円で、事業部門別の内訳は次のとおりであります。

| 事業部門      | 設備投資金額（千円） | 設備投資の主な内容・目的 |
|-----------|------------|--------------|
| モノ事業      | 7,604      | 新規出店         |
| コト事業      | 14,318     | 着物、ソフトウェア    |
| その他の事業    | 25,350     | 建物           |
| その他（本社管理） | 2,272      | ソフトウェア       |
| 合計        | 49,545     |              |

③ 資金調達の状況

当社は2021年5月20日開催の取締役会において、当社代表取締役である森智宏氏、株式会社ローカル及び柴田裕亮氏を割当先とする第三者割当による新株式の発行並びにEVO FUNDを割当先とする第10回新株予約権の発行を決議し、同年6月7日に合計71,346千円の払込が完了しております。また、2021年7月1日から2021年12月31日まで新株予約権の行使により、123,104千円の資金調達を行っております。

④ 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況

該当事項はありません。

## (2) 財産及び損益の状況

### ① 企業集団の財産及び損益の状況

| 区 分                         | 第 18 期<br>(2020年12月期) | 第 19 期<br>(当連結会計年度)<br>(2021年12月期) |
|-----------------------------|-----------------------|------------------------------------|
| 売 上 高 (千円)                  | 1,288,995             | 902,142                            |
| 経 常 損 失 (△) (千円)            | △993,338              | △493,389                           |
| 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)    | △1,255,985            | △554,756                           |
| 1 株 当 た り 当 期 純 損 失 (△) (円) | △429.23               | △175.46                            |
| 総 資 産 (千円)                  | 938,146               | 566,851                            |
| 純 資 産 (千円)                  | △99,875               | △433,387                           |
| 1 株 当 た り 純 資 産 (円)         | △38.26                | △136.63                            |

(注) 当社は、第18期より連結計算書類を作成しております。

### ② 当社の財産及び損益の状況

| 区 分                                                    | 第 16 期<br>(2018年12月期) | 第 17 期<br>(2019年12月期) | 第 18 期<br>(2020年12月期) | 第 19 期<br>(当事業年度)<br>(2021年12月期) |
|--------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------------|
| 売 上 高 (千円)                                             | 2,729,767             | 3,033,957             | 1,288,297             | 893,603                          |
| 経 常 利 益 又 は<br>経 常 損 失 (△) (千円)                        | 87,817                | △108,044              | △977,457              | △456,311                         |
| 当 期 純 利 益 又 は<br>当 期 純 損 失 (△) (千円)                    | 40,364                | △191,350              | △1,288,994            | △514,325                         |
| 1 株 当 た り 当 期 純 利 益 又 は<br>1 株 当 た り 当 期 純 損 失 (△) (円) | 14.79                 | △67.90                | △440.52               | △162.68                          |
| 総 資 産 (千円)                                             | 1,872,237             | 2,041,519             | 857,912               | 517,956                          |
| 純 資 産 (千円)                                             | 1,178,305             | 972,248               | △170,989              | △461,892                         |
| 1 株 当 た り 純 資 産 (円)                                    | 418.39                | 344.93                | △56.08                | △140.66                          |

### (3) 重要な親会社及び子会社の状況

- ① 親会社の状況  
該当事項はありません。
- ② 重要な子会社の状況

| 会社名      | 資本金   | 当社の議決権比率 | 主要な事業内容 |
|----------|-------|----------|---------|
| マイグレ株式会社 | 85百万円 | 88.8%    | 不動産賃貸業務 |

### (4) 対処すべき課題

当社が対処すべき主な課題は、以下の項目と認識しています。なお、当社が運営する事業は、物品の販売を行うモノ事業とサービスの提供を行うコト事業、及び、その他事業、に大別されます。

#### (ア) 事業推進上の課題

- ① 好立地・好条件の物件獲得  
当社の事業発展には、好立地・好条件の物件への新規出店を継続的に行うことが重要と考えています。当社は複数ルートからの物件情報収集と積極的な条件交渉を行い、全国の主要都市や観光地への出店をすることにより、営業基盤を拡大してまいります。新規出店計画は当社の事業発展に欠かせないばかりか、当社の収益に影響を及ぼすリスクがあるものと認識しております。そのため、好立地・好条件の物件を獲得するためのネットワークを確立できるよう努めるとともに、ドミナント戦略の特性を活かした計画的かつ効率的な出店を行い、出店準備の内製化等の具体的施策も含め、更なる収益性の向上に努めてまいります。
- ② IT技術革新への対応  
近年、デバイスの多様化と進化に伴い、インターネット経由の消費が増加するとともにEC市場参入企業が増えており、競争力を強化する上でIT技術革新への迅速な対応が課題と考えています。当社はモノ事業及びコト事業ともに集客手段としてインターネット上に複数のECサイトを運営しています。ECサイトの企画から開発、運営とwebマーケティングの運用を一貫して内製化することで迅速で高頻度な新コンテンツのリリース等に対応してきました。また、コト事業では[きものレンタルwargo]の売上促進のため、各国の言語に対するSEOを積極的に行うことで、検索ボリュームの多い関連キーワードで検索結果上位表示を獲得することにより国内外におけるECサイトへの集客と予約獲得に努めています。webマーケティング、ユーザビリティ及びコンテンツへの対応をすることにより、今後の競争力を強化してまいります。
- ③ 日本文化の体験への誘致  
コト事業－観光部門の事業発展には、継続的かつ効果的な周知活動が重要と

考えております。日本国内でも着物を自装する習慣がなくなった現在、イベント時及び観光時に“着物をレンタルして歩く文化体験”をしていただくために、サービスの提供とマーケティングが必要と考えております。当社はコト事業もインターネット上のECサイトを主要な集客手段として活用しておりますが、サービスに直結したプランや価格表、店舗アクセス、予約フォームなどの基本的なコンテンツ以外にも、着物や店舗周辺の観光名所に関する知識系コンテンツ、各店舗のお客様の様子や旬のイベントなどの時事系コンテンツが充実したECサイトの構成に注力しております。また、お客様が身一つで着物を楽しめるよう、着物自体のレンタルはもとより、着付けや荷物のお預かり、ヘアセットや記念写真までワンストップサービスを提供しております。なお、当社運営のECサイトは日本語も含め計12か国語展開で事前予約に対応している他、SNSを積極的に活用して、サービスの認知度向上に向けた活動にも力を入れております。

④ 安定した需要の確保

モノ事業- OEM部門は、キャラクターグッズ業界をはじめとしたコンテンツ産業に高いニーズがあります。ゲームやアニメなどへの消費は、経済変動による影響が大きいと見られ、景気に左右されない安定した需要の創造と確保が大きな課題と考えております。当社には、大手企業のゲームやアニメキャラクターとのコラボ商品の開発及び販売実績が多数ありますが、さらにモノ事業-小売り部門の実店舗やECサイトを通じて得る市場トレンド・消費者ニーズに関する情報や開発のノウハウをOEM部門の提案内容に織り込み、競合他社との差別化を図っております。また、コト事業経由のアーティストへの衣装協力、出張着付けによる技術協力などを通じ、ポップカルチャー、サブカルチャーとの接点を増やすことで関係強化に努め、収益の獲得につなげてまいります。

⑤ 新規・周辺領域ビジネスの立上げ

当社は設立以来、商材の企画・開発を行い、主に商材ごとのマルチブランド展開戦略で成長を図ってまいりました。当社が事業の高い成長と企業価値の向上を継続的にさせていくためには、既存及び新規ブランドの店舗開発を積極的に進めていくとともに新規・周辺領域ビジネスにチャレンジしていくことが必要であると考えております。現在、コト事業の観光レンタルにおいては、一定の評価が得られた結果、収益の柱として確立してまいりましたが、より市場規模の大きい冠婚葬祭着物のレンタルを強化することで、更なる事業拡大を目指します。その他事業では、不動産賃貸事業や食肉卸事業などを開始しております。今後もリスク管理体制の整備・運用を徹底した上で、新規及び周辺領域ビジネスの立上げによる収益の多角化を積極的に進めてまいります。



## (イ) 組織運営上の課題

### ① 人材の採用と育成

当社が継続的成長を遂げるためには、各分野に精通した優秀な人材の確保が重要であると考えています。中でも、当社が提供する商品やサービスのテーマとなる「日本のカルチャー」に関連する知識や経験を備えたデザイナーやECサイト運営に係るエンジニアの確保、熟練の着付け師の増員が重要な課題であると認識しており、当該人材の採用に注力して参ります。入社時には正社員、アルバイトを問わず、全ての社員・スタッフに当社の企業理念や今後の事業についての研修を実施し、全社員・スタッフが統一した意識を持ち業務に当たるよう育成をしています。

### ② 情報管理体制の強化

当社は主要な集客手段としてインターネット上に複数の自社媒体を運営しており、多数の個人情報を持しているため、情報管理が最重要課題であると認識しています。当社においては、厳格な個人情報管理体制を構築していますが、今後も、社内規程の厳格な運用、定期的な社内教育の実施、セキュリティシステムの整備等を実施し、情報管理体制の維持及び強化を図って参ります。また、社内業務の効率化と省力化を図るため、社内情報システムの整備を継続的に行って参ります。

## (5) 主要な事業内容 (2021年12月31日現在)

当社は「日本のカルチャーを世界へ」を経営理念に、「日本文化を感じるモノを作り販売する」モノ事業と「日本文化の良さを体験してもらう」コト事業、及び、その他の事業、の3つの事業を運営しております。

モノ事業、コト事業のいずれにおいても、インターネット上での周知・拡散を集客手段の基本とし、京都をはじめとした国内の主要都市／観光地においてドミナント出店を行うことで、お客様が最初に接点を持った1店舗／1媒体を入口に、他店舗／他媒体への興味・関心を喚起することで、お客様に複数の製品と購買機会を提供するビジネスモデルを展開しております。

### (ア) モノ事業

モノ事業は、企画・デザインから製造、販売までを自社で徹底して管理する製造小売業、いわゆるSPAの事業形態を採っております。店舗の空間設計や施工、オムニチャネル化を可能としたECサイトの開発・運用まで一貫して管理する事業形態を採ることで、効率的かつ高収益を目指した小売業を展開しております。また、小売業で蓄積したノウハウを武器に、他企業へのOEM提案を行っております。

#### ① 小売部門

[かんざし屋wargo]、[北斎グラフィック]、[箸や万作]、[猫まっしぐら]、[かすう工房]、[おびどめ屋wargo]、[ゆかた屋hiyori] 及びこれら複数ブランドの商品を取り扱う複合店舗 [The Ichi] を京都をはじめ国内の主要都市／観光地に展開しております。また、店舗出店の他、ECサイトにおける販売及び催事場による販売も行っております。いずれのブランドにおいてもオリジナルデザインを中心に、伝統工芸から人気キャラクターまで様々なコラボ商品を手掛けており、1商材に対する商品数の充実に注力し、多種多様な顧客ニーズに対応しております。また、お客様に楽しみながらお買い物をして頂ける店作りを追求しております。

各ブランドの主な特徴は以下のとおりです。

| ブランド名        | 主な特徴                                                                                                                                               |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| [かんざし屋wargo] | 2005年に発足した、かんざしをメイン商材とした当社主力ブランドであり、[かんざし屋wargo]にて販売しております。日本の伝統的な装飾品であるかんざしを、オリジナルデザインで現代に蘇らせることをコンセプトとし、和の伝統美を取り入れながら現代の日常生活で気軽に楽しめる商品を展開しております。 |
| [北斎グラフィック]   | 傘をメイン商材としたブランドであり、[北斎グラフィック]にて販売しております。軽量で機能的な現代の傘に、伝統を継承した和傘スタイルを併せ持つ、新しい傘を提案しております。                                                              |
| [箬や万作]       | 2017年6月に発足した箬をメイン商材としたブランドであり、[箬や万作]にて販売しております。「万（よろず）の箬を作る」という意味を込めた箬と箬置きの専門店で、日本全国の箬が手に入るような専門店を目指しております。                                        |
| [猫まっしぐら]     | [猫まっしぐら]は、ありとあらゆるところで猫に触れ合えるように、日本猫（和猫）にこだわり、日本猫を中心とした猫雑貨専門店として誕生いたしました。                                                                           |
| [かすう工房]      | “伝統意匠とアクセサリーとの融合”をコンセプトとして、和柄のシルバーアクセサリーをメイン商材として展開するブランドで、[The Ichi]にて販売しております。重厚な趣きのシルバー素材のみならず、経年劣化しにくい真鍮素材や天然石、あるいは植物繊維などの非金属素材を取り入れております。     |
| [おびどめ屋wargo] | 帯留めをメイン商材に展開するブランドであり、主に[The Ichi]にて販売しております。日本が育んできた伝統美を守りながら、遊び心を取り入れて、日本の美を世界へ広げていくことをコンセプトにしております。                                             |
| [ゆかた屋hiyori] | 浴衣をメイン商材としたブランドであり、主に催事場において販売しております。                                                                                                              |

## ② OEM部門

当社は、アニメ、マンガ、ゲーム及びそのキャラクターグッズなどワールドジャパンの筆頭に挙げられるサブカルチャーコンテンツを手掛ける企業を主要取引先として、自社商品の製造過程で培ってきた国内外の多数の提携工場とのリレーションを活かし、原価を抑え、品質を維持した小ロット生産にも対応できるOEMサービスを提供しております。商材毎に特化したOEM制作サイトを開設し、新規顧客開拓の主要手段としております。長年にわたる小売店舗の運営経験を活かした提案が可能であること、社内の専属デザイナーと顧客との間で直接コミュニケーションが可能であること、などが特徴に挙げられます。

## (イ) コト事業

[きものレンタルwargo] の業態で京都をはじめ、国内の主要都市／観光地に出店する他、ECサイトからの予約システムや、ECサイトで着物一式を借りることができる宅配着物レンタルサービスを運営しております。店舗では荷物のお預かりサービスを提供しており、お客様には手ぶらで着物を楽しんでいただけます。なお、京都府では[京都きものレンタルwargo]、京都府以外の地域では[きものレンタルwargo]の店舗名で事業展開しております。

### ① 観光部門

“世界中の人に着物を楽しんでもらう”ことを目的に、京都をはじめ国内の主要都市／観光地の実店舗で観光客向けの着物をレンタルしております。インバウンド（訪日外国人）需要にも応えるため、自社開発のECサイトを他国言語で展開しております。また、アジア各地に出向いて現地旅行代理店と直接提携交渉を行い、団体旅行者の集客も行えるようにしております。その他、メディア・イベントへの衣装協力、ソーシャルリーダーとのコラボ企画などによる国内外認知度向上にも力を入れております。

### ② 冠婚葬祭部門

“日本中の人に着物を楽しんでもらう”ことを目的に、特に需要の多い都市部の実店舗とECサイト[宅配きものレンタルwargo]を運営し、出生、進入学、成人、就職、結婚などのライフイベント向けの着物をレンタルしております。近年、宅配レンタル部門は需要が伸びております。

## (ウ) その他事業

その他事業においては、静岡県を中心に空き家をリノベーションして不動産賃貸業を行っております。また、新規事業として食肉卸事業を開始しました。

(6) 主要な営業所 (2021年12月31日現在)

① 当社

|        |                      |
|--------|----------------------|
| 本社     | 東京都渋谷区               |
| 物流センター | WAGOKORO BASE：静岡県伊東市 |

各セグメントにおける都道府県別及び業態別の店舗状況は次のとおりであります。

<都道府県別>

| セグメント | 都道府県   | 2020年12月末店舗数 | 2021年12月末店舗数 |
|-------|--------|--------------|--------------|
| モノ事業  | 宮城県    | 1            | 1            |
|       | 群馬県    | －            | 1            |
|       | 東京都    | 10           | 9            |
|       | 神奈川県   | 4            | 2            |
|       | 石川県    | 1            | 1            |
|       | 長野県    | 1            | －            |
|       | 静岡県    | 1            | 1            |
|       | 愛知県    | 3            | 2            |
|       | 京都府    | 9            | 8            |
|       | 島根県    | 2            | 3            |
|       | 福岡県    | 4            | 4            |
|       | 熊本県    | 1            | 1            |
|       | モノ事業合計 |              | 37           |

| セグメント | 都道府県   | 2020年12月末店舗数 | 2021年12月末店舗数 |
|-------|--------|--------------|--------------|
| コト事業  | 東京都    | 2            | 3            |
|       | 石川県    | 2            | 2            |
|       | 静岡県    | -            | 1            |
|       | 京都府    | 1            | 4            |
|       | 大阪府    | 1            | 1            |
|       | 福岡県    | -            | 1            |
|       | コト事業合計 | 6            | 12           |
| 合計    |        | 43           | 45           |

<業態別>

| セグメント | 業態           | 2020年12月末店舗数 | 2021年12月末店舗数 |
|-------|--------------|--------------|--------------|
| モノ事業  | かんざし屋wargo   | 10           | 11           |
|       | 北斎グラフィック     | 12           | 12           |
|       | 簪や万作         | 6            | 3            |
|       | The Ichi     | 6            | 4            |
|       | 猫まっしぐら       | 3            | 3            |
|       | モノ事業合計       | 37           | 33           |
| コト事業  | きものレンタルwargo | 6            | 12           |
|       | コト事業合計       | 6            | 12           |
| 合計    |              | 43           | 45           |

② 子会社

|          |            |
|----------|------------|
| マイグレ株式会社 | 本社（静岡県伊東市） |
|----------|------------|

## (7) 使用人の状況 (2021年12月31日現在)

### ① 企業集団の使用人の状況

| 事業区分   | 使用人数       |
|--------|------------|
| モノ事業   | 25 (100) 名 |
| コト事業   | 2 (128)    |
| 全社(共通) | 15 (15)    |
| 合計     | 42 (243)   |

(注) 使用人数は就業人員であり、臨時雇用者数(パートタイマー、人材会社からの派遣社員を含む。)は、( )内に年間の平均人員を外数で記載しております。

### ② 当社の使用人の状況

| 使用人数       | 前事業年度末比増減  | 平均年齢 | 平均勤続年数 |
|------------|------------|------|--------|
| 42 (243) 名 | 3名減 (25名減) | 33歳  | 3.1年   |

(注) 使用人数は就業人員(当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。)であり、パート及び嘱託社員は( )内に年間の平均人員を外数で記載しております。使用人数が前期に比べ減少したのは、閉店による店舗数の減少に伴うものです。

## (8) 主要な借入先の状況 (2021年12月31日現在)

| 借入先          | 借入額       |
|--------------|-----------|
| 株式会社商工組合中央金庫 | 236,332千円 |
| 株式会社三井住友銀行   | 136,690千円 |
| 株式会社りそな銀行    | 84,690千円  |
| 株式会社三菱UFJ銀行  | 41,900千円  |
| 株式会社みずほ銀行    | 41,690千円  |
| 株式会社ぎらぼし銀行   | 40,200千円  |
| 株式会社京都銀行     | 2,400千円   |

## (9) その他企業集団の現況に関する重要な事項

(継続企業の前提に関する重要事象等)

当社グループは、販売体制の再構築や事業コストの適正化に努めてまいりましたが、前連結会計年度に引き続き、当連結会計年度においても、売上高902,142千円、営業損失487,961千円、経常損失493,389千円、親会社株主に帰属する当期純損失554,756千円となり、2021年12月31日時点の連結貸借対照表上433,387千円の債務超過となっております。当連結会計年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響によって訪日客が減少するとともに、店舗の営業時間短縮を実施しました。この結果、外出自粛等も影響して当社店舗への来店客数が大きく減少したため、売上高が著しく減少しました。新型コロナウイルス感染拡大の収束には一定期間を要すると考えており、今後の需要回復に時間を要する可能性が高いことから、現状、資金繰りに懸念が生じております。これらにより、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせる事象または状況が存在しております。

なお、詳細につきましては、「連結注記表 継続企業の前提に関する注記」、「個別注記表 継続企業の前提に関する注記」に記載しております。

## 2. 株式の状況 (2021年12月31日現在)

- |              |            |
|--------------|------------|
| (1) 発行可能株式総数 | 9,000,000株 |
| (2) 発行済株式の総数 | 3,463,500株 |
| (3) 株主数      | 1,779名     |
| (4) 大株主      |            |

| 株 主 名                | 持 株 数   | 持 株 比 率 |
|----------------------|---------|---------|
| 株 式 会 社 フ オ レ ス ト    | 1,007千株 | 29.08%  |
| 森 智 宏                | 758     | 21.88   |
| 最 上 夢 人              | 264     | 7.63    |
| 佐 野 健 一              | 119     | 3.43    |
| 株 式 会 社 ロ ー カ ル      | 95      | 2.75    |
| 中 村 彰 一              | 61      | 1.78    |
| 株 式 会 社 エ ア ト リ      | 42      | 1.21    |
| バリューマネジメント株式会社       | 39      | 1.15    |
| 株 式 会 社 NATTY SWANKY | 38      | 1.09    |
| 野 坂 英 吾              | 34      | 0.99    |

(注)・当社は、自己株式を保有しておりません。

・株式会社NATTY SWANKYは2022年2月1日に株式会社NATTY SWANKYホールディングスに社名変更しました。



### 3. 会社役員の状況

#### (1) 取締役の状況 (2021年12月31日現在)

| 会社における地位            | 氏 名     | 担当及び重要な兼職の状況                                                        |
|---------------------|---------|---------------------------------------------------------------------|
| 代 表 取 締 役           | 森 智 宏   | 株式会社フォレスト代表取締役社長<br>マイグレ株式会社代表取締役                                   |
| 取 締 役 副 社 長         | 他力野 淳   | 株式会社バリューマネージメント<br>代表取締役社長                                          |
| 専 務 取 締 役           | 最 上 夢 人 | 店舗事業部本部長                                                            |
| 取 締 役               | 小田桐 新 五 | 法人営業部本部長                                                            |
| 取 締 役 ( 監 査 等 委 員 ) | 山 田 奨   | 有限会社山田総合事務所代表取締役<br>山田奨公認会計士事務所代表<br>山田奨税理士事務所代表<br>株式会社アプリックス社外監査役 |
|                     | 白 瀧 敏 朗 | 白瀧総合研究所株式会社 代表取締役社長<br>株式会社キャパ取締役                                   |
|                     | 深 井 未来生 | 株式会社モバイルファクトリー<br>取締役執行役員                                           |

- (注) 1. 取締役山田奨氏、白瀧敏朗氏、深井未来生氏は、監査等委員である社外取締役であります。
2. 当社は、取締役山田奨氏、白瀧敏朗氏、深井未来生氏を株式会社東京証券取引所の定める独立役員として指定し、同証券取引所に届け出ております。
3. 監査等委員である山田奨氏は、公認会計士の資格を有し、財務及び会計に関する相当程度の知見及び経験を有しております。
4. 監査等委員会設置会社のもと、監査等委員会が主体となり内部統制システムを通じた組織的な監査を実施しているため、必ずしも常勤者の選定を必要としないことから、常勤の監査等委員を選定しておりません。

#### (2) 責任限定契約の内容の概要

当社は、定款において会社法第427条第1項に基づき、非業務執行取締役及び監査等委員である取締役との間において、会社法第423条第1項の損害賠償責任について、法令の限度において免除することができる旨を定めております。なお、当社と社外取締役山田奨氏、白瀧敏朗氏並びに深井未来生氏との間で責任限定契約を締結しております。

### (3) 取締役の報酬等

当事業年度に係る報酬等の総額

| 区 分                                      | 員 数         | 報 酬 等 の 額              |
|------------------------------------------|-------------|------------------------|
| 監 査 等 委 員 で な い 取 締 役<br>(う ち 社 外 取 締 役) | 4名<br>( 1名) | 33,207千円<br>( 1千円)     |
| 監 査 等 委 員 で あ る 取 締 役<br>(う ち 社 外 取 締 役) | 3名<br>( 3名) | 5,120千円<br>( 5,120千円)  |
| 合 計<br>(う ち 社 外 役 員)                     | 7名<br>( 3名) | 38,327千円<br>( 5,120千円) |

- (注) 1. 当社の監査等委員でない取締役の報酬は、2020年3月27日開催の定時株主総会において年額100,000千円の報酬限度額の範囲内と決議されております。当該定時株主総会終結時点の取締役の員数は4名です。
2. 当社の監査等委員である取締役の報酬は、2020年3月27日開催の定時株主総会において、年額20,000千円の報酬限度額の範囲内と決議されております。当該定時株主総会終結時点の取締役の員数は3名です。
3. 決定方針の決定方法については、取締役会にて審議したうえで決定しております。

#### (4) 社外役員に関する事項

- ① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係
- ・社外取締役の山田奨氏は、有限会社山田総合事務所の代表取締役及び山田奨公認会計士事務所、山田奨税理士事務所の代表、株式会社アプリックスの社外監査役であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・社外取締役の白潟敏朗氏は、白潟総合研究所株式会社の代表取締役社長及び株式会社キャパの取締役であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・社外取締役の深井未来生氏は、株式会社モバイルファクトリーの取締役執行役員であります。当社と兼職先との間には特別の関係はありません。
- ② 当事業年度における主な活動状況

| 区分          | 氏名     | 出席状況及び発言状況                                                                                                           |
|-------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 監査等委員である取締役 | 山田 奨   | 当事業年度に開催された取締役会16回のうち16回、監査等委員会7回のうち7回に出席いたしました。出席した取締役会及び監査等委員会において、主に財務・会計等に関し、公認会計士としての専門的見地から適宜発言を行っております。       |
|             | 白潟 敏朗  | 当事業年度に開催された取締役会16回のうち16回、監査等委員会7回のうち6回に出席いたしました。出席した取締役会及び監査等委員会において、会社経営者としての豊富な経験と幅広い見識に基づき、経営全般の観点から適宜発言を行っております。 |
|             | 深井 未来生 | 当事業年度に開催された取締役会16回のうち16回、監査等委員会7回のうち7回に出席いたしました。出席した取締役会及び監査等委員会において、主に上場企業取締役経験者としての専門的見地から必要な発言を行っております。           |

## 4. 会計監査人の状況

### (1) 名称

監査法人銀河

### (2) 報酬等の額

|                                     | 報酬等の額    |
|-------------------------------------|----------|
| 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額                 | 21,000千円 |
| 当社及び子会社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額 | 21,000千円 |

- (注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できませんので、当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。
2. 監査等委員会は、社内関係部署及び会計監査人から必要な資料の入手、報告を受けた上で会計監査人の監査計画の内容、報酬の算定根拠及び水準について確認し、当事業年度の報酬が会計監査人の独立性を維持し、適切な会計監査を遂行するに相応しい額の監査報酬であるかを審議した結果、妥当であると判断したため監査法人の報酬に同意しております。

### (3) 非監査業務の内容

該当事項はありません。

### (4) 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針

監査等委員会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、株主総会に提出する会計監査人の解任又は不再任に関する議案の内容を決定いたします。

監査等委員会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合は、監査等委員全員の同意に基づき会計監査人を解任いたします。この場合、監査等委員会が選定した監査等委員は、解任後最初に招集される株主総会におきまして、会計監査人を解任した旨と解任の理由を報告いたします。

## 5. 会社の支配に関する基本方針

当社は、株主・従業員・取引先等、全てのステークホルダーとの良好な関係を重視し、透明性の高い健全なコーポレート・ガバナンス体制及び企業倫理の構築に向け、鋭意改善努力を行っております。また、遵法の精神に基づきコンプライアンスの徹底、経営の透明性と公正性の向上及び環境変化への機敏な対応と競争力の強化を目指して、最適な経営管理体制の構築に努めております。

現時点では特別な買収防衛策を導入致しておりませんが、今後も引き続き社会情勢等の変化を注視しつつ弾力的な検討を行ってまいります。

## 6. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、新規出店による事業規模の拡大及び財務基盤の強化を目的として内部留保の充実を優先してきたため、設立以来配当を実施していません。当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しており、今後は経営成績及び財政状態等を総合的に勘案しながら、配当の実施を検討して参りますが、今後の配当実施の可能性及び実施時期については未定です。

## 連結貸借対照表

(2021年12月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目             | 金 額            | 科 目            | 金 額              |
|-----------------|----------------|----------------|------------------|
| <b>(資産の部)</b>   |                | <b>(負債の部)</b>  |                  |
| <b>流動資産</b>     | <b>245,025</b> | <b>流動負債</b>    | <b>639,743</b>   |
| 現金及び預金          | 126,826        | 買掛金            | 11,561           |
| 売掛金             | 54,235         | 前受金            | 42,076           |
| 商品              | 12,505         | 短期借入金          | 83,200           |
| 前渡金             | 17,015         | 1年以内返済予定の長期借入金 | 147,601          |
| その他             | 34,442         | 未払金            | 174,092          |
| <b>固定資産</b>     | <b>321,825</b> | 未払法人税等         | 38,600           |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>129,459</b> | 未払消費税等         | 37,753           |
| 建物              | 57,451         | 預り金            | 92,847           |
| 土地              | 68,446         | 賞与引当金          | 2,677            |
| その他             | 3,562          | その他            | 9,332            |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>18,169</b>  | <b>固定負債</b>    | <b>360,496</b>   |
| ソフトウェア          | 18,105         | 長期借入金          | 359,637          |
| その他             | 64             | その他            | 859              |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>174,196</b> | <b>負債合計</b>    | <b>1,000,239</b> |
| 関係会社株式          | 9,606          | <b>(純資産の部)</b> |                  |
| 敷金              | 121,471        | 株主資本           | △473,301         |
| その他             | 43,118         | 資本金            | 603,486          |
|                 |                | 資本剰余金          | 608,834          |
|                 |                | 利益剰余金          | △1,685,622       |
|                 |                | その他の包括利益累計額    | 76               |
|                 |                | その他有価証券評価差額金   | 76               |
|                 |                | 新株予約権          | 25,289           |
|                 |                | 非支配株主持分        | 14,548           |
|                 |                | <b>純資産合計</b>   | <b>△433,387</b>  |
| <b>資産合計</b>     | <b>566,851</b> | <b>負債純資産合計</b> | <b>566,851</b>   |

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(2021年1月1日から  
2021年12月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目             | 金 額    | 金 額       |
|-----------------|--------|-----------|
| 売上高             |        | 902,142   |
| 売上原価            |        | 195,485   |
| 売上総利益           |        | 706,657   |
| 販売費及び一般管理費      |        | 1,194,618 |
| 営業損失            |        | 487,961   |
| 営業外収益           |        |           |
| 受取利息            | 134    |           |
| 受取手数料           | 6,000  |           |
| 資産除去債務戻入益       | 15,762 |           |
| その他の            | 807    | 22,704    |
| 営業外費用           |        |           |
| 支払利息            | 2,688  |           |
| 為替差損            | 126    |           |
| 持分法による投資損失      | 23,074 |           |
| その他の            | 2,241  | 28,132    |
| 経常損失            |        | 493,389   |
| 特別利益            |        |           |
| 助成金収入           | 11,311 |           |
| 固定資産売却益         | 1,049  |           |
| 投資有価証券売却益       | 2,371  |           |
| その他の            | 31     | 14,763    |
| 特別損失            |        |           |
| 減損損失            | 42,841 |           |
| 損害賠償金           | 2,400  |           |
| 固定資産除却損         | 11,401 |           |
| 投資有価証券評価損       | 3,255  | 59,897    |
| 税金等調整前当期純損失     |        | 538,523   |
| 法人税、住民税及び事業税    | 19,121 |           |
| 法人税等調整額         | △710   | 18,411    |
| 当期純損失           |        | 556,934   |
| 非支配株主に帰属する当期純損失 |        | 2,178     |
| 親会社株主に帰属する当期純損失 |        | 554,756   |

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表

(2021年12月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目             | 金 額            | 科 目             | 金 額               |
|-----------------|----------------|-----------------|-------------------|
| <b>(資産の部)</b>   |                | <b>(負債の部)</b>   |                   |
| <b>流動資産</b>     | <b>215,642</b> | <b>流動負債</b>     | <b>625,192</b>    |
| 現金及び預金          | 116,969        | 買掛金             | 11,561            |
| 売掛金             | 53,277         | 短期借入金           | 83,200            |
| 商品              | 12,505         | 1年以内返済予定の長期借入金  | 146,905           |
| 前渡金             | 7,015          | 未払金             | 172,633           |
| 前払費用            | 17,325         | リース債務           | 276               |
| 預け金             | 455            | 未払費用            | 382               |
| その他             | 8,093          | 預り金             | 92,694            |
| <b>固定資産</b>     | <b>302,313</b> | 未払法人税等          | 38,304            |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>23,692</b>  | 未払消費税等          | 37,753            |
| 建物              | 20,827         | 前受金             | 35,238            |
| 工具器具備品          | 2,865          | 賞与引当金           | 2,677             |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>18,169</b>  | その他             | 3,566             |
| ソフトウェア          | 18,105         | <b>固定負債</b>     | <b>354,656</b>    |
| その他             | 64             | 長期借入金           | 353,797           |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>260,451</b> | その他             | 859               |
| 関係会社株式          | 111,561        | <b>負債合計</b>     | <b>979,849</b>    |
| 出資金             | 155            | <b>(純資産の部)</b>  |                   |
| 長期前払費用          | 4,740          | <b>株主資本</b>     | <b>△487,182</b>   |
| 敷金              | 120,271        | 資本金             | <b>603,486</b>    |
| その他             | 23,723         | 資本剰余金           | <b>574,956</b>    |
|                 |                | 資本準備金           | 554,006           |
|                 |                | その他資本剰余金        | 20,950            |
|                 |                | <b>利益剰余金</b>    | <b>△1,665,701</b> |
|                 |                | その他利益剰余金        | △1,665,701        |
|                 |                | 圧縮積立金           | 2,563             |
|                 |                | 繰越利益剰余金         | △1,668,265        |
|                 |                | <b>評価・換算差額等</b> | <b>76</b>         |
|                 |                | その他有価証券評価差額金    | 76                |
|                 |                | <b>新株予約権</b>    | <b>25,289</b>     |
|                 |                | <b>純資産合計</b>    | <b>△461,892</b>   |
| <b>資産合計</b>     | <b>517,956</b> | <b>負債純資産合計</b>  | <b>517,956</b>    |

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。



## 損 益 計 算 書

(2021年1月1日から  
2021年12月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目        | 金 額       |
|------------|-----------|
| 売上高        | 893,603   |
| 売上原価       | 204,140   |
| 売上総利益      | 689,462   |
| 販売費及び一般管理費 | 1,168,283 |
| 営業損失       | 478,821   |
| 営業外収益      |           |
| 受取利息       | 132       |
| 受取配当金      | 1         |
| 受取手数料      | 7,200     |
| 投資有価証券売却益  | 2,371     |
| 資産除去債務戻入益  | 15,762    |
| その他        | 471       |
| 営業外費用      |           |
| 支払利息       | 2,618     |
| 為替差損       | 126       |
| 株式交付費償却    | 176       |
| その他        | 507       |
| 経常損失       | 456,311   |
| 特別利益       |           |
| 助成金収入      | 11,311    |
| その他        | 31        |
| 特別損失       |           |
| 固定資産除却損    | 11,401    |
| 減損損失       | 34,185    |
| 投資有価証券評価損  | 3,255     |
| その他        | 2,400     |
| 税引前当期純損失   | 496,211   |
| 法人税等       | 18,824    |
| 法人税等調整額    | △710      |
| 当期純損失      | 514,325   |

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主総会参考書類

### 第1号議案 監査等委員でない取締役4名選任の件

監査等委員でない取締役全員（4名）は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、監査等委員でない取締役4名の選任をお願いいたしたいと存じます。監査等委員でない取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                      | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                        | 所有する<br>株式の数 |
|-------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1     | もり とも ひろ<br>森 智 宏<br>(1978年12月10日)    | 1997年6月 個人事業にて当社事業を創業<br>2003年2月 当社設立 代表取締役社長（現任）<br>2015年12月 株式会社フォレスト 代表取締役社長（現任）<br>2020年9月 マイグレ株式会社 代表取締役（現任）                                                                    | 758,100株     |
| 2     | も がみ ゆめ と<br>最 上 夢 人<br>(1979年3月25日)  | 1997年6月 個人事業にて当社事業を創業<br>2003年2月 当社設立 専務取締役モノ事業部本部長<br>2019年7月 当社 専務取締役店舗事業部本部長（現任）                                                                                                  | 264,600株     |
| 3     | おだぎり しん ご<br>小田桐 新 五<br>(1975年5月24日)  | 1994年4月 株式会社レインボー 入社<br>1998年2月 CFJ合同会社 入社<br>2006年9月 当社 入社<br>2014年4月 当社 取締役<br>2014年12月 当社 退社<br>2015年1月 株式会社アルジャーノンプロダクト 入社（同社取締役）<br>2017年9月 当社 入社<br>2020年3月 当社 取締役法人営業部本部長（現任） | 一株           |
| 4     | み かみ こう た<br>三 上 功 太<br>(1998年10月15日) | 2017年4月 東京大学 入学<br>2020年12月 個人事業を経て株式会社ラーニングハック設立 代表取締役（現任）<br>2021年7月 アドネス株式会社 設立 代表取締役（現任）                                                                                         | 一株           |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. (1) 森智宏氏を候補者とした理由は、創業者であり代表取締役社長として強い求心力と企業経営に関する豊富な経験を有し、長年にわたり当社の成長を牽引してまいりました。その豊富な経験と実績、高い見識が当社の経営に欠かせないものであると判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。当事業年度に開催された取締役会16回全てに出席いたしました。森智宏氏は親会社等であります。

- (2) 最上夢人氏を候補者とした理由は、創業者であり、代表取締役社長森智宏氏と共に長年にわたり当社の成長を牽引してまいりました。最前線で経営の指揮を執り、多くの成果を上げております。その豊富な経験と実績、高い見識が当社の経営に欠かせないものであると判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。当事業年度に開催された取締役会16回全てに出席いたしました。
- (3) 小田桐新五氏を候補者とした理由は、2020年3月に取締役に就任し、取締役法人営業部本部長として当社グループの重要な事業戦略を担うなど、多くの成果を上げております。当社の事業を発展させ、企業価値の増大を図るために適任であると判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。当事業年度に開催された取締役会16回全てに出席いたしました。
- (4) 三上功太氏を候補者とした理由は、2020年12月東京大学在学中に個人事業を経て株式会社ラーニングハックを創業されております。また、2021年7月にはアドネス株式会社を創業し、SNSマーケティング、運用代行、人材育成とあらゆる業種のSNS戦略をサポートしており、SNSの分野において深い知見を有されております。当社においても2021年後半からSNSを活用したマーケティングに力を注いでいるため、ご自身も25万人を超えるフォロワーを有し、SNS活用に関する知見から当社の持続的な企業価値向上の実現に資するものであると判断し、監査等委員ではない取締役として選任することといたしました。
- (5) 三上功太氏は、社外取締役候補者であります。

## 第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役全員（3名）は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、監査等委員である取締役3名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案につきましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                      | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                        | 所有する<br>当社の株式数 |
|-------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1     | やまだ まさと<br>山田 奨<br>(1976年10月6日)       | 2001年10月 朝日監査法人（現有限責任 あずさ監査法人）入所<br>2008年7月 野村證券株式会社 引受審査部出向<br>2014年12月 有限会社山田総合事務所 代表取締役（現任）<br>2015年1月 山田奨公認会計士事務所 代表（現任）<br>2015年4月 山田奨税理士事務所 代表（現任）<br>2016年3月 アプリックスIPホールディングス株式会社（現株式会社アプリックス）<br>社外監査役（現任）<br>当社 社外監査役<br>2017年7月 当社 社外監査役退任<br>2020年3月 当社 監査等委員である取締役就任（現任） | 7,200株         |
| 2     | しら がた とし ろう<br>白 潟 敏 朗<br>(1964年3月7日) | 1986年4月 共同VAN株式会社（現SCSK株式会社）入社<br>1990年1月 サンワ・等松青木監査法人（現有限責任監査法人トーマツ）入所<br>2001年6月 株式会社トーマツ環境品質研究所<br>取締役<br>2006年10月 トーマツイノベーション株式会社<br>代表取締役社長<br>2014年10月 白潟総合研究所株式会社 代表取締役<br>社長（現任）<br>当社 社外取締役<br>2015年6月 株式会社キャパ 取締役（現任）<br>2020年3月 当社 監査等委員である取締役就任（現任）                      | 4,800株         |

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                 | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                    | 所有する<br>当社の株式数 |
|-------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 3     | つがね ようへい<br>津金庸平<br>(1981年3月29日) | 2006年12月 みずほ監査法人 入所<br>2017年12月 津金庸平公認会計士・税理士事務所<br>設立（現任）<br>2017年12月 LanCul株式会社 監査役（現任）<br>2018年3月 KippFinancialTechnologies株式<br>会社 取締役（現任）<br>2019年6月 NiceGuysVision株式会社 取締<br>役（現任）<br>2021年7月 株式会社COLORFULLY 監査役（現<br>任）<br>2021年10月 株式会社マイベスト 監査役（現任）<br>NiceGuysVision株式会社 代表取<br>締役（現任） | 一株             |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 山田奨氏、白瀧敏朗氏、津金庸平氏は、社外取締役候補者であります。
3. (1) 山田奨氏を候補者とした理由は、公認会計士として培われた豊富な経験及び高い見識を有しており、当社のガバナンス体制の一層の充実、強化が期待できると判断し、当社経営の監査を適切に執行していただくため、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏の監査等委員である社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。また、同氏は2016年3月から2017年7月まで当社の社外監査役に就任していただいております。
- (2) 白瀧敏朗氏を候補者とした理由は、企業経営における経験とコーポレート・コミュニケーションにおける見識を活かして当社経営の監査を適切に執行していただくため、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏の監査等委員である社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。また、同氏は2014年10月から2020年3月まで当社の社外取締役に就任していただいております。
- (3) 津金庸平氏を候補者とした理由は、公認会計士として培われた豊富な経験及び高い見識を有しており、当社のガバナンス体制の一層の充実、強化が期待できると判断し、当社経営の監査を適切に執行していただくため、社外取締役として選任をお願いするものであります。
4. 当社は、定款において会社法第427条第1項の規定に基づき、非業務執行取締役及び監査等委員である取締役との間において、会社法第423条第1項の損害賠償責任について、法令の限度において免除することができる旨を定めております。山田奨氏及び白瀧敏朗氏は責任限定契約を締結しており、津金庸平氏が選任された場合は同氏の間で同様の責任限定契約を締

結する予定であります。

5. 山田奨氏及び白瀧敏朗氏は独立役員として東京証券取引所に届け出ており、津金庸平氏は同所の定めに基づく独立役員の要件を満たしておりますので独立役員として同取引所に届け出る予定であります。

以 上



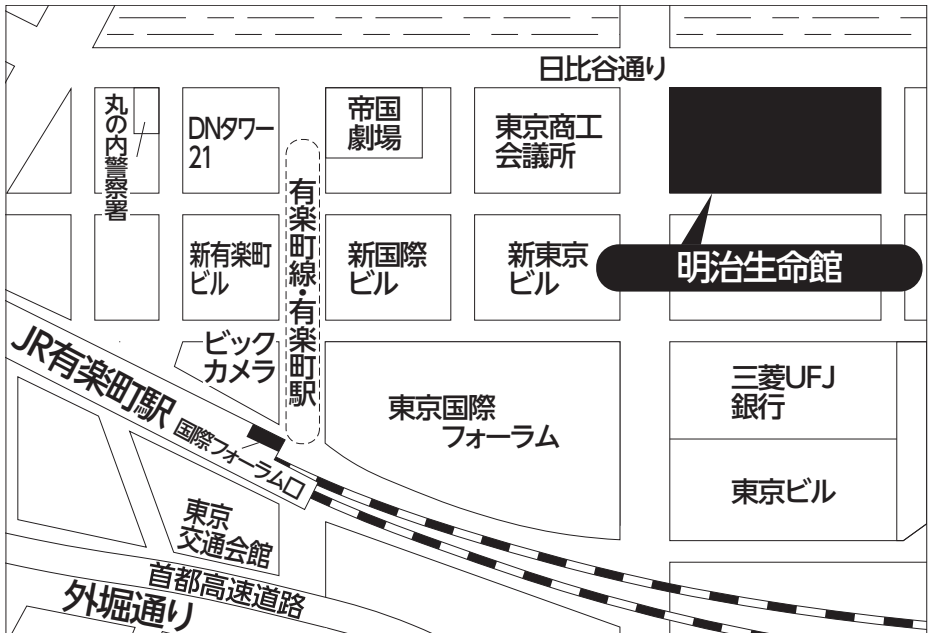
# 株主総会会場ご案内図

## 会場

明治生命館 6階 バリューマネジメント株式会社 セミナールーム  
東京都千代田区丸の内二丁目1番1号

## 交通

JR線 | 有楽町駅 | 国際フォーラム口 徒歩5分  
地下鉄 | 有楽町線有楽町駅 | 国際フォーラム口 徒歩5分



※政府等の発表内容によって感染予防対応や開催場所、開催時間を変更する場合がございます。本総会に関する情報につきましては、当社ウェブサイトにてご確認ください。  
<https://www.wagokoro.co.jp>

※駐車場の用意はいたしておりませんので、お車での来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。